

もりどうしん ダム守同心情報連絡票(第34号)

この情報連絡票は、灰塚ダムのダム守同心の方々並びに関係者の皆様に三次河川国道事務所灰塚ダム管理支所から灰塚ダム及びハイヅカ湖に関する情報をお届けするものです。

1. 放流警報の吹鳴(すいめい)試験を行います。



灰塚ダム～馬洗川合流点までの上下川には、放流警報局が15箇所あります。この警報局は“ダムの上流で降った大雨”により、下流河川の水位が急激に上昇する場合に、川の中で遊んでいる人、釣りをしている人などに対して、河川内からの退去や川へ近づかないように注意を促す目的で、アナウンスとサイレン(もしくは疑似音)を鳴らします。

この度、この放流警報局のスピーカーとサイレンの試験(吹鳴試験)を実施し、正常に動作することを確認します。

試験は、灰塚ダムから警報局毎にスピーカーとサイレンを鳴らし、下流の警報局へ向かって確認します。

付近にお住まいの皆様へは、ご迷惑をお掛けしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

試験実施日時:平成21年2月10日(火)9:00~17:00

(悪天候により中止となる場合があります。その場合はまた実施日時をあらためてご連絡します)

2. 灰塚ダム諸量

本日9時現在のハイヅカ湖への流入水量は毎秒約2.8トン、ダムから下流へ毎秒約1.5トン放流しています。

現在、ダムに貯留している水量は83.1%となっております。

3. 冬鳥観察会が知和ウェットランドで開催されます。

来る2月15日(日)に三次市吉舎町知和の「知和ウェットランド」にて、「第2回冬鳥観察会」が開催されます。昨年(2009年)の2月にも「冬鳥観察会」が開催され、多くの方々にご参加いただいております。

今回の観察会のテーマは「おじいちゃん、おばあちゃんに行く鳥探し」で、お孫さん(幼稚園児、小・中学生など)と高齢者の方の参加大歓迎！もちろん、老若男女どなたでもぜひお気軽にご参加ください、とのことです。

詳細は同封のリーフレットをご覧ください、参加ご希望の方は、申込み用紙にご記入の上、お申し込み下さい(お申し込みは、FAXをはじめお電話・郵便・Eメール、いずれでも受け付けています)。

4. 第5回 ハイヅカ湖地域ビジョン合同分科会にご参加下さい。

2月10日(火)19:00(受付開始18:30から)より、三次市三良坂町灰塚の灰塚コミュニティセンターにおいて、「第5回ハイヅカ湖地域ビジョン分科会」を開催します。

まだ参加されたことのない方も、この機会に是非ご参加下さい(詳細は同封のリーフレットをご覧ください)。

5. 本号の最後に

数年ぶりに家族と歩くスキーで自然観察する教室に参加しました。

あちこちが凍り、吹雪が吹き荒れる中での教室で、えさが無くて動物が苦労している様子、植物が雪の重みに苦しんでいる様子、寒さをこらえていることなど、冬の自然の厳しさを実感できましたが、スキーの楽しさもあって全く苦痛ではありませんでした。

又、こんな厳しい環境の中でも、既に山の木々は芽を膨らまし始めて春に向けて準備をしていることに気づき、自然は、どんなに厳しい環境の中でも、私たち人間が何をしようとも、次世代に向けて力強く歩み続けていることに参加者の皆さんと一緒に感心をしました。

ハイヅカ湖地域でもそろそろセツブンソウの開花のようです。ハイヅカ湖地域の自然も各地で花のじゅうたんで春を迎える準備をしているようです。

ハイヅカ湖の自然のように、元氣・勇氣・やる氣・根氣で灰塚ダム管理支所一同、笑顔の花満開を目指して楽しく頑張ります。

今年もよろしく願いいたします。

◇ 問い合わせ等連絡先 ◇

国土交通省 三次河川国道事務所 灰塚ダム管理支所

管理支所長 今岡 俊和 (imaoka-t87mb@cgr.mlit.go.jp)

事務係長 片山 直行 (katayama-n87hd@cgr.mlit.go.jp)

〒729-4302 広島県三次市三良坂町仁賀1575

電話:0824-44-4360(代) FAX:0824-44-3544

